

平成27年度吉野町普通会計決算の概況

(1) 決算収支の状況

(単位：千円)

	H 2 7 決算	H 2 6 決算	増 減
歳 入 総 額	6,042,574	5,742,299	300,465
歳 出 総 額	5,581,377	5,394,412	186,965
歳 入 歳 出 差 引	461,197	347,887	113,310
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	75,549	76,249	▲700
実 質 収 支	385,648	271,638	114,010

(2) 歳 入

○**地方税決算額**は、**731,299千円**で前年度と比べ▲21,244千円（▲2.90%）

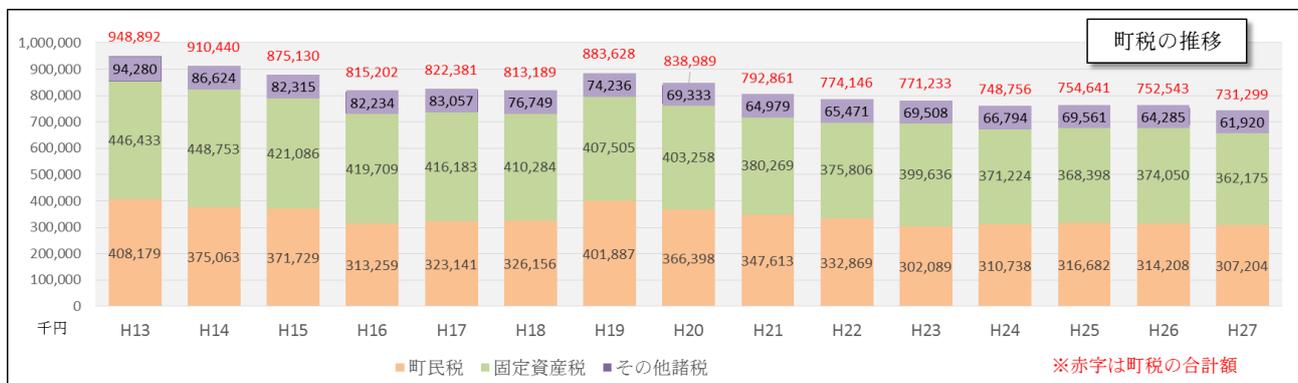
最も町税の合計額が大きかった平成5年度の決算額（1,079,591千円）と比較すると、▲348,292千円（▲32.26%）となっています。

増額したもの

- ・町民税（法人） 477千円（1.16%）増の41,057千円

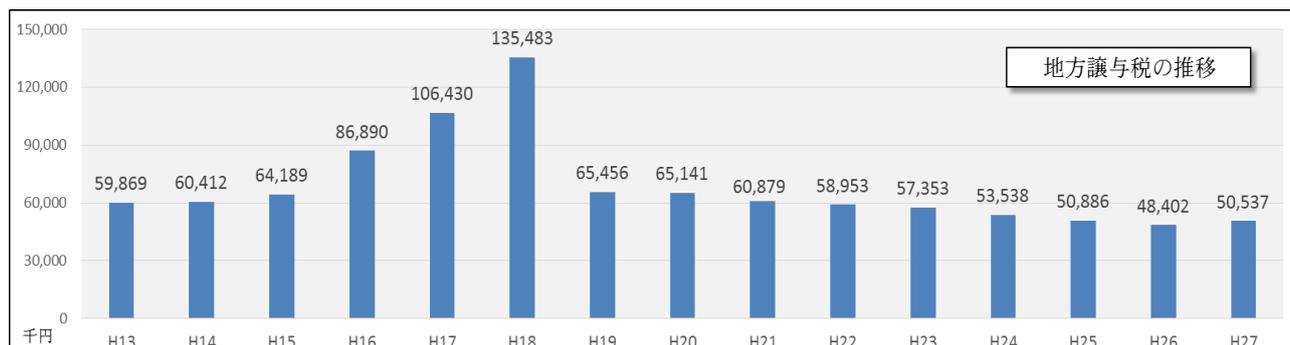
減額したもの

- ・町民税（個人） ▲7,480千円（▲2.81%）の266,146千円
- ・固定資産税（土地） ▲1,123千円（▲0.99%）の112,462千円
- ・固定資産税（家屋） ▲7,016千円（▲5.47%）の128,212千円
- ・固定資産税（償却資産） ▲325千円（▲0.28%）の115,699千円
- ・軽自動車税 ▲60千円（▲0.28%）の21,239千円
- ・入湯税 ▲398千円（▲71.71%）の555千円
- ・たばこ税 ▲1,922千円（▲4.78%）の40,171千円



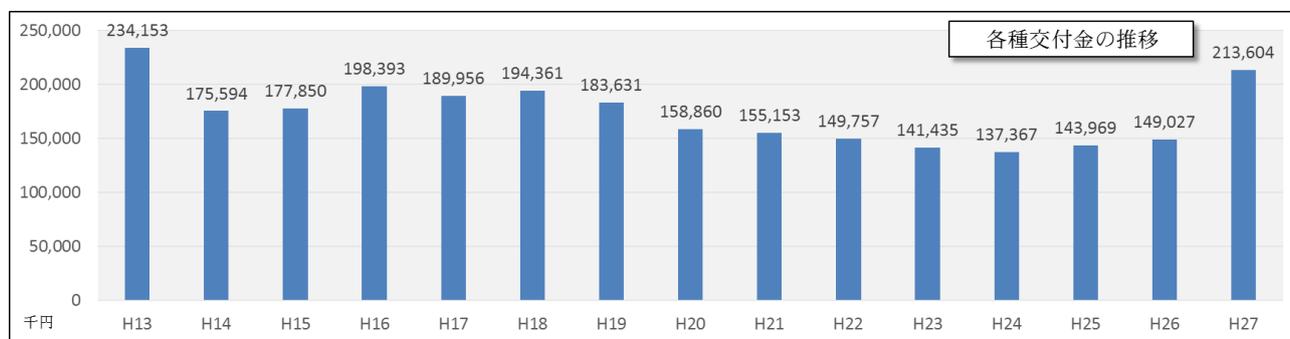
○**地方譲与税決算額**は、50,537千円で前年度と比べ2,135千円(4.22%)増

- ・自動車重量譲与税 前年度比1,278千円(3.63%)の35,187千円
- ・地方揮発油譲与税 前年度比857千円(5.58%)の15,350千円

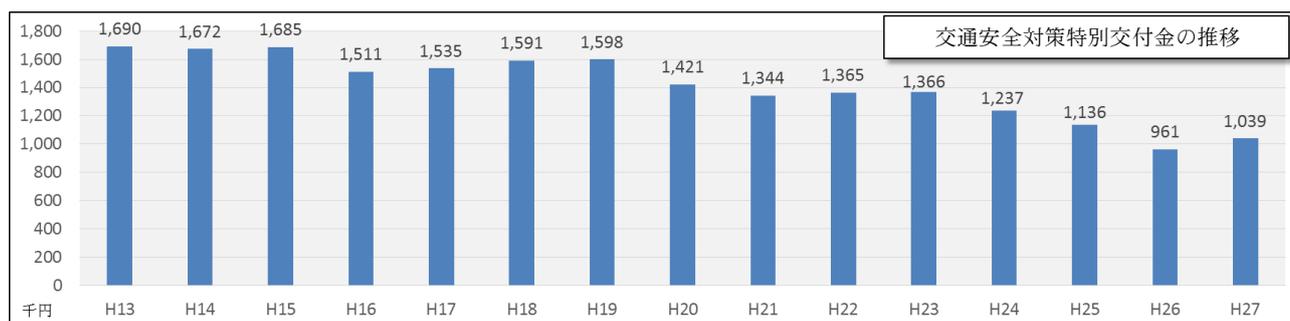


○**各種交付金決算額**は、213,604千円で前年度と比べると64,576千円(30.23%)増

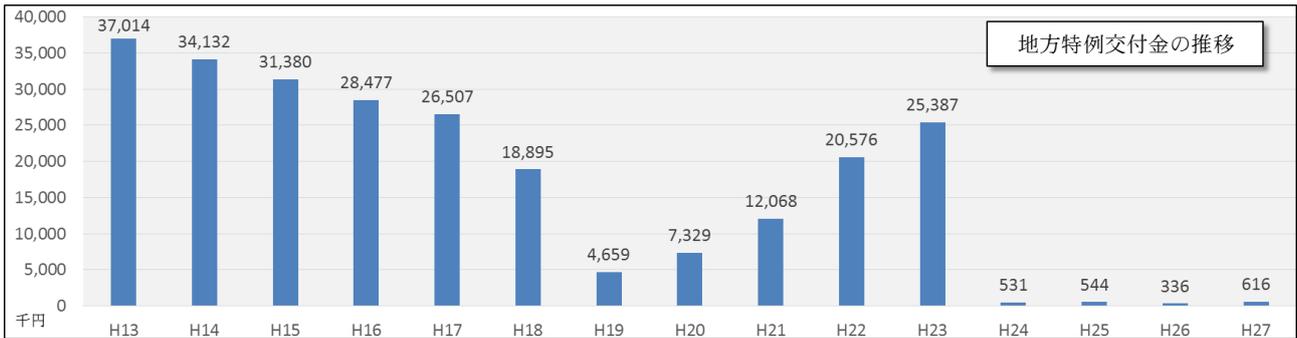
- ・利子割交付金 前年度比▲424千円(▲23.49%)の1,805千円
- ・配当割交付金 前年度比▲2,262千円(▲29.89)の7,567千円
- ・株式等譲渡所得割交付金 前年度比1,792千円(25.12%)増の7,107千円
- ・地方消費税交付金
前年度比59,433千円(38.10%)増の156,012千円(内社会保障財源分56,921千円)
- ・ゴルフ場利用税交付金 前年度比842千円(2.85%)の29,594千円
- ・自動車取得税交付金 前年度比5,186千円(45.02%)の11,519千円



○**交通安全対策特別交付金**は、1,039千円で前年度と比べ78千円(7.50%)増



○地方特例交付金決算額は、616 千円で前年度と比べ 280 千円（45.45％）増



○地方交付税決算額は、2,681,299 千円で前年度と比べ 98,312 千円（3.67％）増

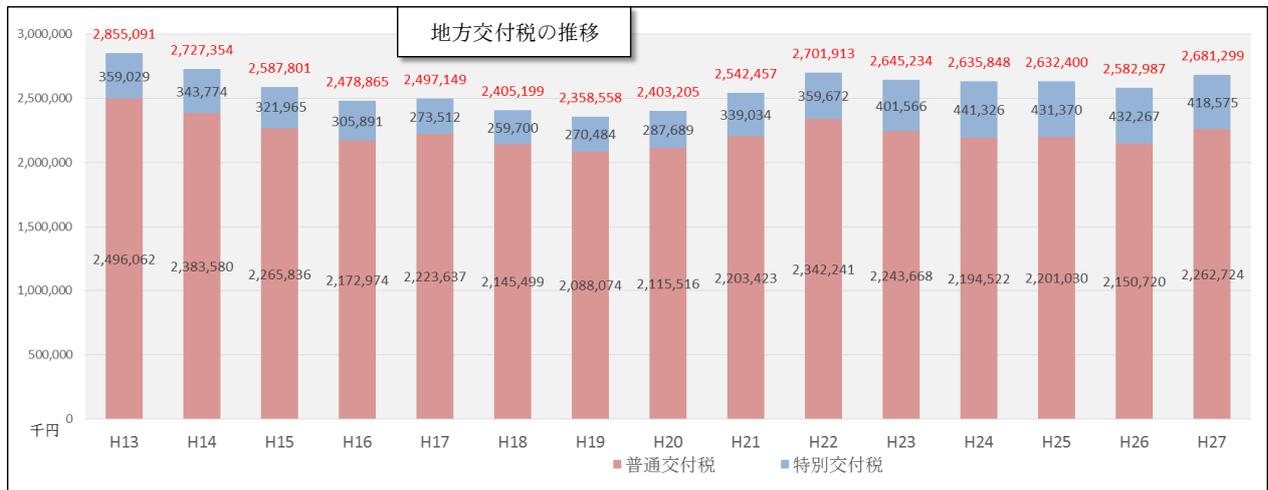
・普通交付税 前年度比 112,004 千円（4.95％）増の 2,262,724 千円

普通交付税は国勢調査人口に大きな影響を受けます。例えば、国勢調査人口が前回調査から▲1,348 人（9,984 人→8,642 人）となった H22 の国勢調査の結果を反映した平成 23 年度の普通交付税は前年度比▲98,573 千円と大きく減少する結果となりました。平成 27 年度は、人口減少等特別対策事業費の新設や地域の元気創造事業費の増等により増加しましたが、少子高齢化・人口減少が進行している本町において地方交付税は減少することが予想され、国の交付税制度の動きによっては減少幅がさらに大きくなる可能性もあります。

本町にとって普通交付税は、主要な経常的な一般財源収入であり、歳入決算全体の約 45％を占めており、普通交付税の減額は、今後の財政運営に大きな影響を与えることになります。

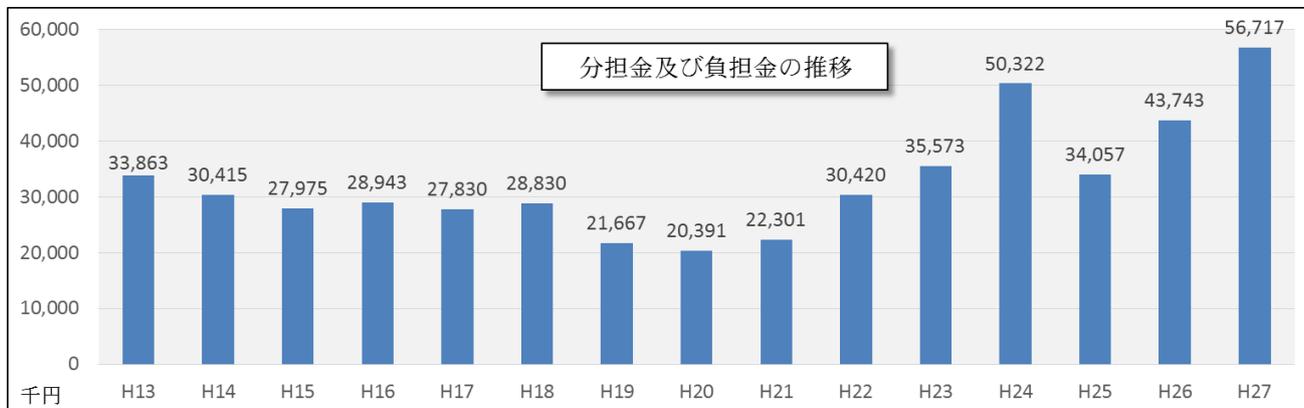
・特別交付税 前年度比▲13,692 千円（▲3.27％）減の 418,575 千円

特別交付税は、普通交付税の算定によっては補足しがたい特別の財政需要、緊急の財政需要（地震、台風等自然災害による被害など）に対する財源不足額が算定され交付されます。特別交付税はあくまでも臨時的な収入です。



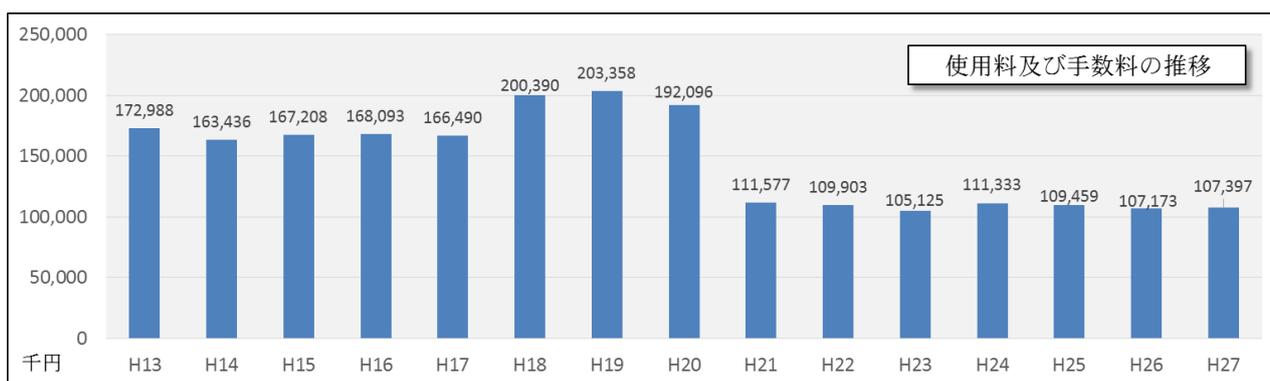
○**分担金及び負担金決算額**は、56,717千円で前年度と比べ12,974千円(22.87%)増
増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

吉野広域行政組合派遣事務雑入 12,044 (32,794)、農業基盤整備促進事業分担金 皆増 (384)、
美しい森林づくり基盤整備事業分担金 皆増 (360)
治山事業分担金 ▲1,175 (0)、老人福祉施設入所措置費負担金 ▲643 (2,925)



○**使用料及び手数料決算額**は、107,397千円で前年度と比べ224千円(0.21%)増
増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

庁舎施設等使用料 522 (2,457)、施設付住宅使用料 396 (10,762)、こども園使用料 皆増 (19,808)、
学童保育使用料 140 (2,361)、町営住宅使用料 78 (27,616)
保育所使用料受託児分 ▲16,376 (0)、幼稚園使用料 ▲3,159 (0)、し尿処理手数料
▲455 (32,676)

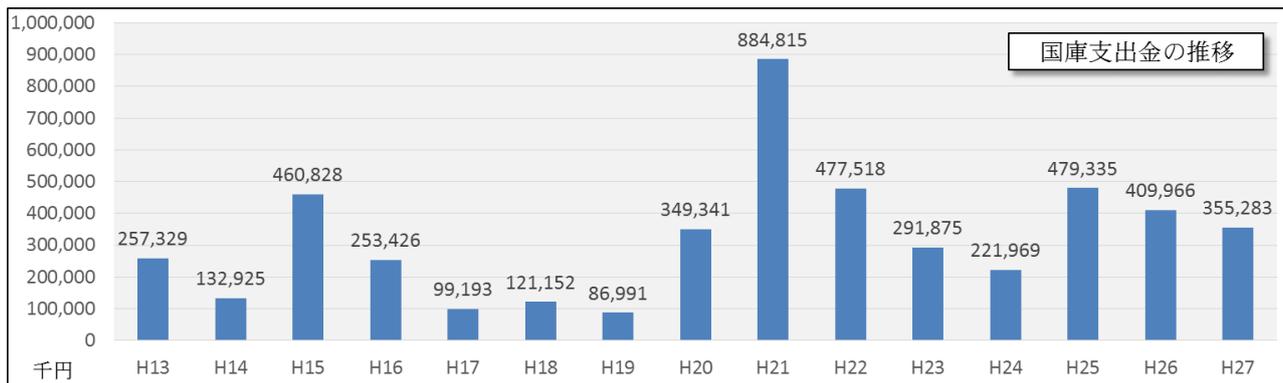


○国庫支出金決算額は、355,283千円で前年度と比べ▲54,683千円(▲15.39%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

年金生活者等支援臨時福祉給付金事業費補助金 皆増 (51,000)、社会保障・税番号制度システム整備費補助金 19,044 (23,005)、社会資本整備総合交付金 17,944 (54,165)、二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金 皆増 (7,981)、こども園運営費負担金 皆増 (8,152)、国民健康保険基盤安定事業費負担金 6,223 (9,874)、障害者支援医療費負担金 3,357 (9,895)、美しい森林づくり基盤整備交付金 13,700 (24,900)、文化財保存事業費補助金 1,179 (1,518)

個人番号カード交付事業費補助金 ▲58,357 (2,313)、臨時福祉給付金給付事業費補助金 ▲15,608 (10,962)、地方創生先行型交付金 ▲36,445 (2,929)、児童手当国庫負担金 ▲4,301 (40,980)、地方消費喚起・生活支援型交付金 ▲23,862 (0)、子育て世帯臨時特例給付金補助金 ▲3,172 (1,428)、小水力発電導入促進モデル事業補助金 ▲10,810 (150)

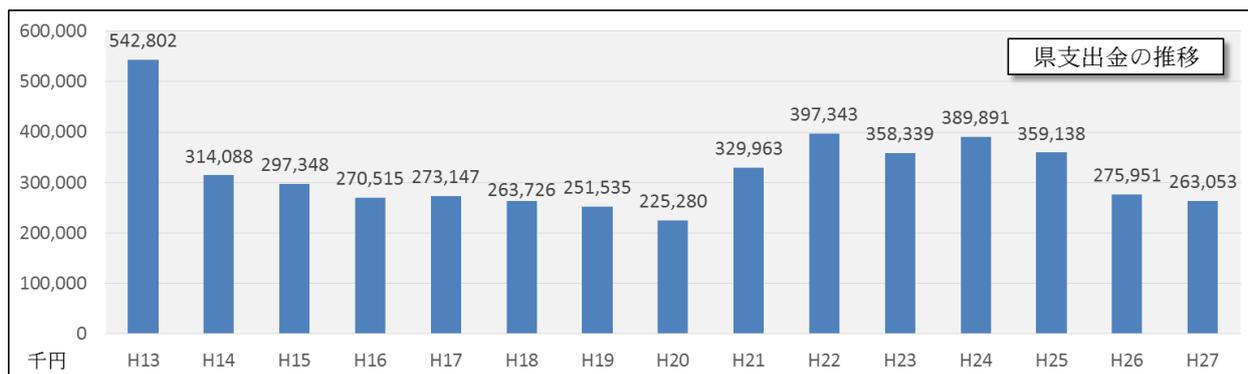


○県支出金決算額は、263,053千円で前年度と比べ▲12,898(▲4.90%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

公共施設再生可能エネルギー等導入補助金 皆増 (15,551)、県知事・県議会議員選挙費委託金 3,024 (6,068)、国民健康保険基盤安定事業負担金 5,507 (32,316)、簡易水道等整備推進事業助成交付金 皆増 (4,099)、こども園運営費負担金 皆増 (4,075)、住宅新築資金等貸付助成事業補助金 皆増 (3,902)、農業基盤整備促進事業補助金 皆増 (2,100)、学童保育運営費負担金 1,628 (3,727)、農業経営体育成補助金 皆増 (1,500)

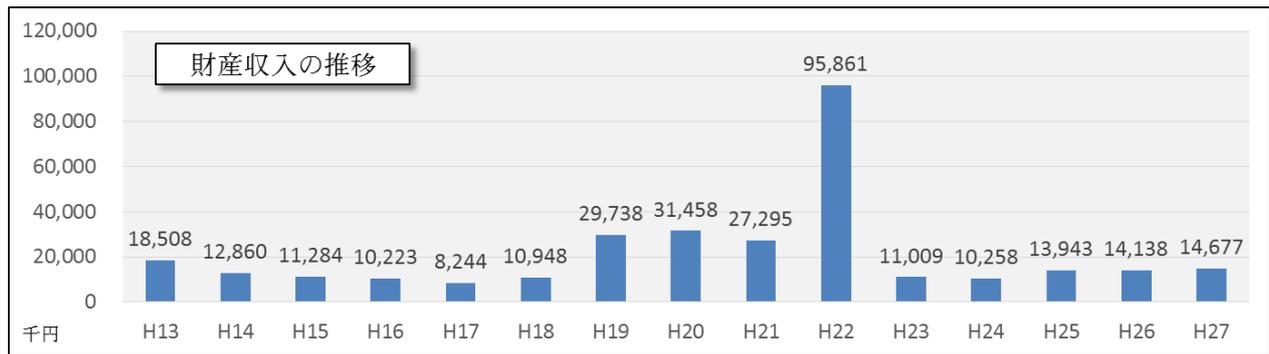
地籍調査事業費補助金 ▲15,000 (1,500)、活力あふれる市町村応援補助金 ▲9,637 (1,231)、施業放置林整備事業委託金 ▲4,470 (18,555)、農地制度実施円滑化事業費補助金 ▲4,018 (0)、青年就農給付金 ▲3,000 (0)、治山事業補助金 ▲2,950 (0)、保育所運営負担金 ▲2,185 (0)、合併処理浄化槽整備事業補助金、▲1,934(620)、被災地域の物産販売促進支援補助金 ▲1,873 (0)、児童手当県負担金 ▲1,047 (9,487)、地域人づくり事業交付金 ▲830 (0)、補装具給付費負担金 ▲600 (0)



○**財産収入決算額**は、14,677千円で前年度と比べ539千円(3.67%)増

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

法定外公共物売払収入 皆増 (1,563)、土地貸付収入 ▲350(6,283)、預金利子 ▲674 (2,619)

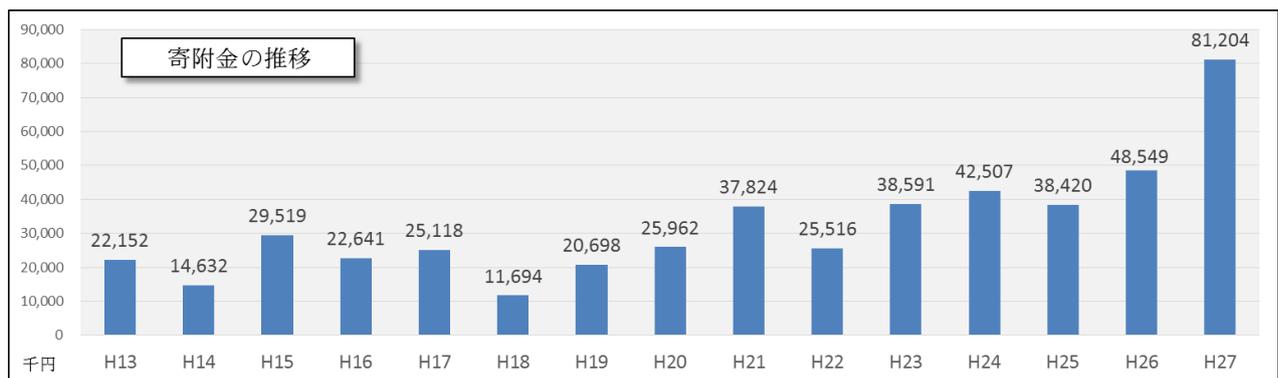


○**寄附金決算額**は、81,204千円で前年度と比べ32,655千円(40.21%)増

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

世界遺産・吉野ふるさとづくり寄附金 35,332 (61,866)、集会所施設改修事業寄附金 皆増 (3,870)、街路灯整備費寄附金 皆増 (3,833)、消防施設整備事業寄附金 890(1,140)

吉野桜寄附金 ▲7,808 (6,615)、観光施設改修寄附金 ▲1,700 (0)、急傾斜地対策事業寄附金 ▲1,287 (0)、国栖奏伝習所改修工事寄附金 ▲1,242 (0)

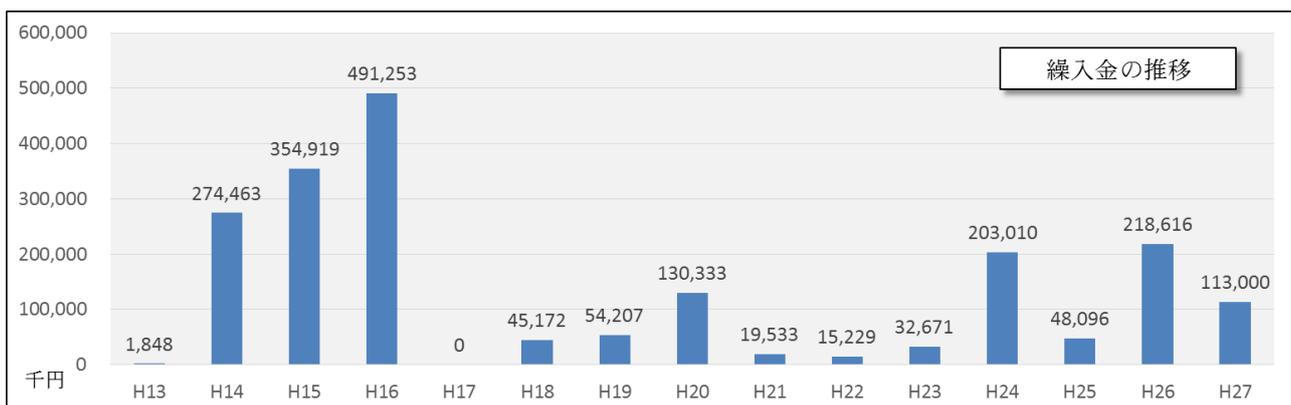


○**繰入金決算額**は、113,000千円で前年度と比べ▲105,616千円 (▲93.47%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

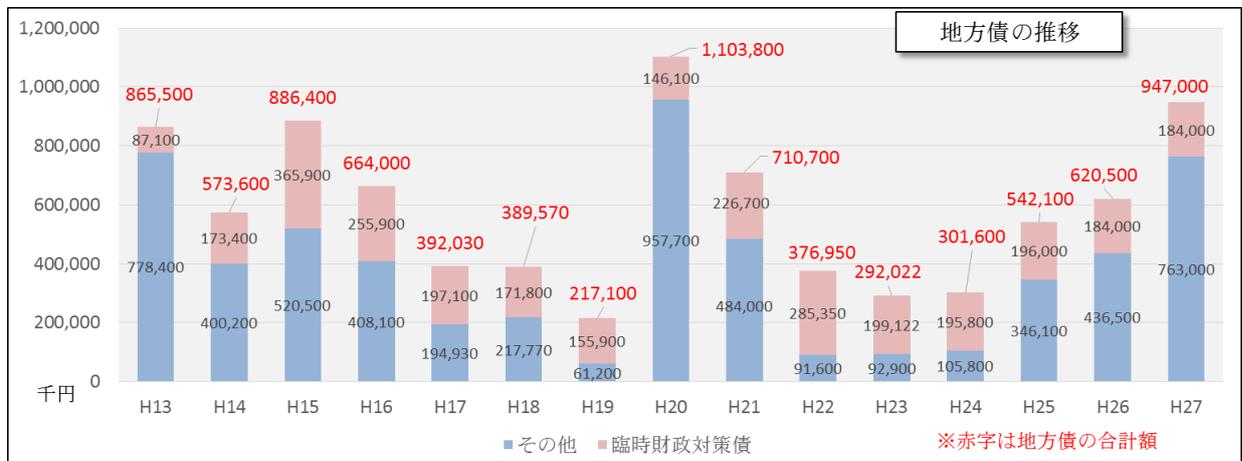
地域福祉基金 皆増 (62,186)、ふるさと整備基金 791 (3,791)

地域の元気臨時交付金基金繰入金 ▲78,845(0)、有線放送基金繰入金 ▲6,616(0)、世界遺産・吉野ふるさとづくり基金繰入金 ▲15,784 (795)、減債基金 ▲64,384 (37,964)、吉野桜基金 ▲564 (11,228)



○地方債決算額は、947,000千円で前年度と比べ326,500千円(34.48%)増
平成27年度は以下の事業の財源として地方債を発行。

- ・臨時財政対策債 184,000千円
- ・過疎対策事業債(ソフト分) 45,400千円
繰越明許 2,000千円
 住宅新築助成 2,000千円
現年度 43,400千円
 地域バス運行委託 24,500千円、地域バス土日運行委託 2,300千円、住宅リフォーム助成事業補助金 3,600千円、協働のまちづくり推進事業交付金 1,200千円、木材生産林育成作業道開設整備 600千円、林業労働者退職金共済制度推進 700千円、県産材生産促進 1,200千円、路線バス維持確保事業 8,200千円、町道新設改良事業 1,100千円
- ・過疎対策事業債(その他) 200,300千円
繰越明許 30,200千円
 町道(吉野99号線)改良 6,300千円、運動公園空調整備 23,900千円
現年度 170,100千円
 定住促進住宅整備事業 138,800千円、合併浄化槽設置補助(補助分) 1,300千円、合併浄化槽設置補助(単独分) 300千円、集会所改修事業(立野公民館屋根改修) 4,300千円、町道(吉野99号線) 8,300千円、町道(吉野1号線)改良 7,300千円、消防設備整備(千股可搬ポンプ) 1,100千円、運動公園遊具 5,000千円、コミュニティバス更新 3,700千円
- ・過疎対策事業債(診療施設) 341,300千円
繰越明許 南和広域医療組合新病院建設負担金 69,100千円
現年度 南和広域医療組合新病院建設費負担金 272,200千円
- ・過疎対策事業債(医療機器) 137,100千円
現年度 南和広域医療組合新病院医療機器整備負担金 137,100千円
- ・病院事業債(一般会計出資債) 34,500千円
繰越明許 南和広域医療組合新病院建設負担金 34,500千円
- ・一般単独事業債(防災対策事業債) 4,400千円
現年度 急傾斜地崩壊防止工事負担金 4,400千円

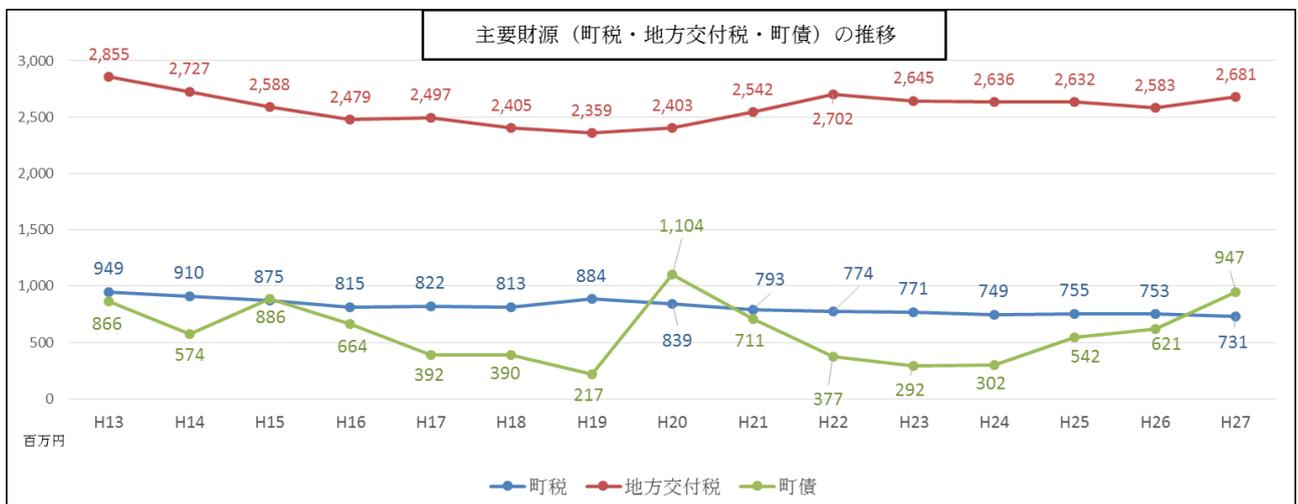
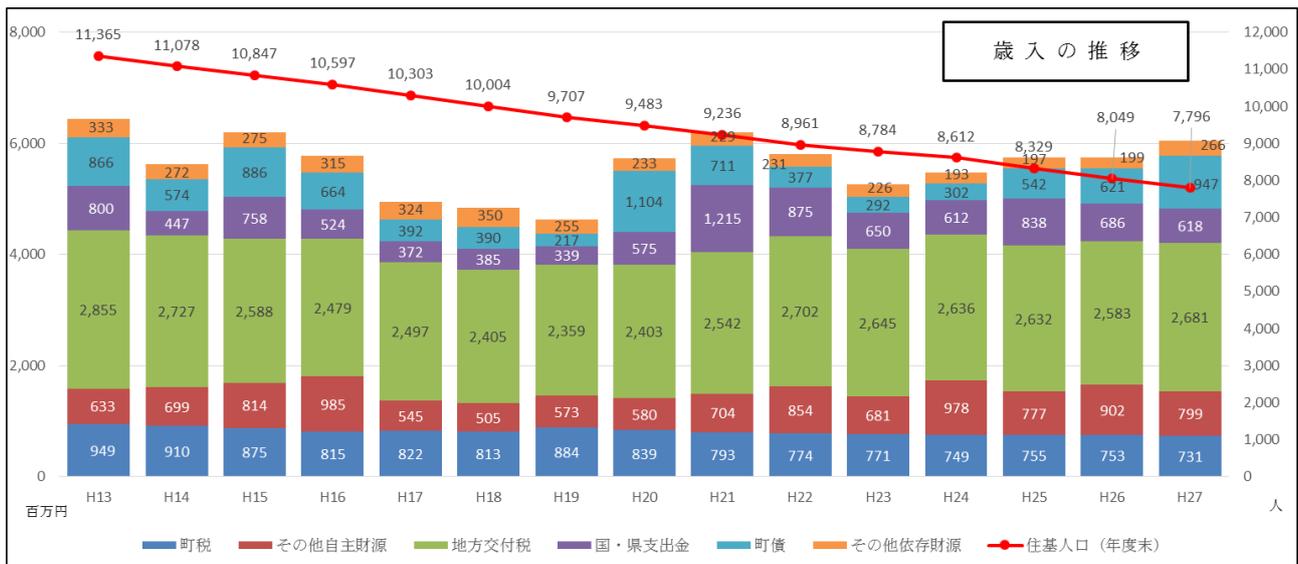
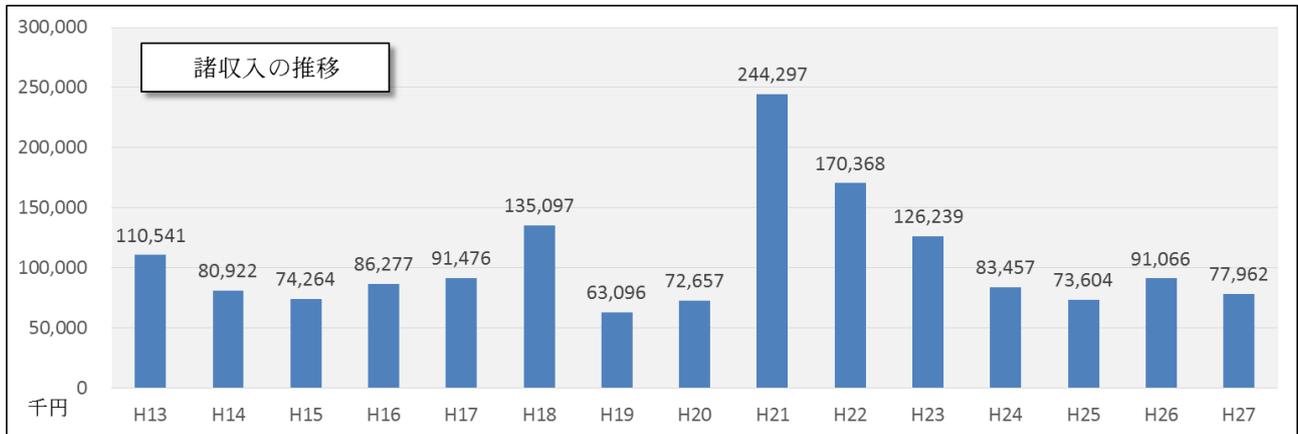


○諸収入決算額は、77,962千円で前年度と比べ▲13,104千円(▲16.81%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

後期高齢者過年度療養給付費負担金返還金 2,790(11,709)、ごみ袋・証紙販売収入 1,106(7,931)、懐古写真集製作寄附金 皆増(700)、自治総合センターコミュニティ助成事業助成金 皆増(600)、市町村振興宝くじ交付金 394(6,393)

住宅新築資金等貸付金回収管理組合戻戻金 ▲5,655(965)、保険料 4,811(1,191)、自治総合センターシンポジウム助成事業補助金 ▲3,000(0)、消防団員退職報償金 ▲3,893(5,245)



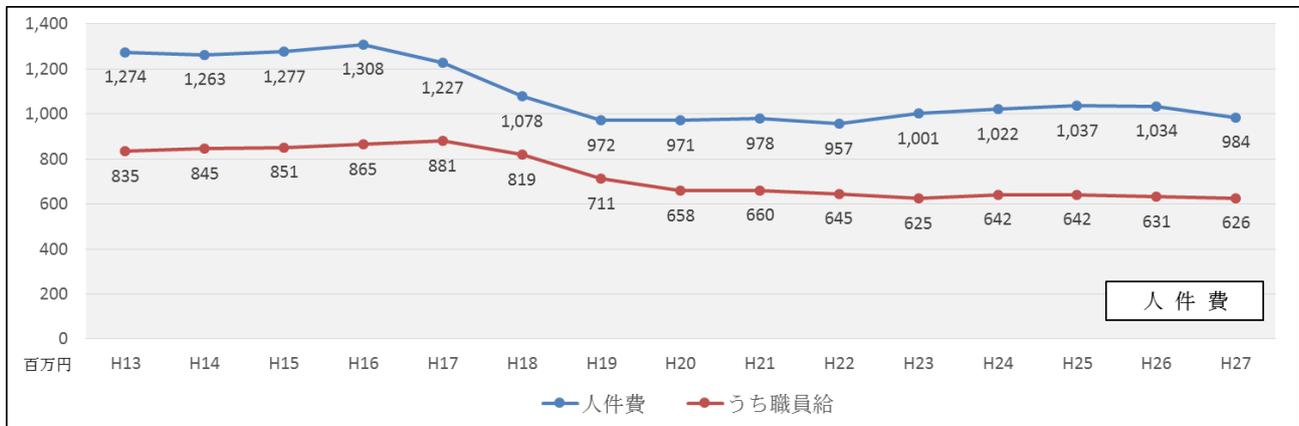
(3) 歳出 (性質別)

○人件費決算額は、984,182千円で前年度と比べ▲49,717千円(▲5.05%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

委員等報酬 5,280 (21,122)

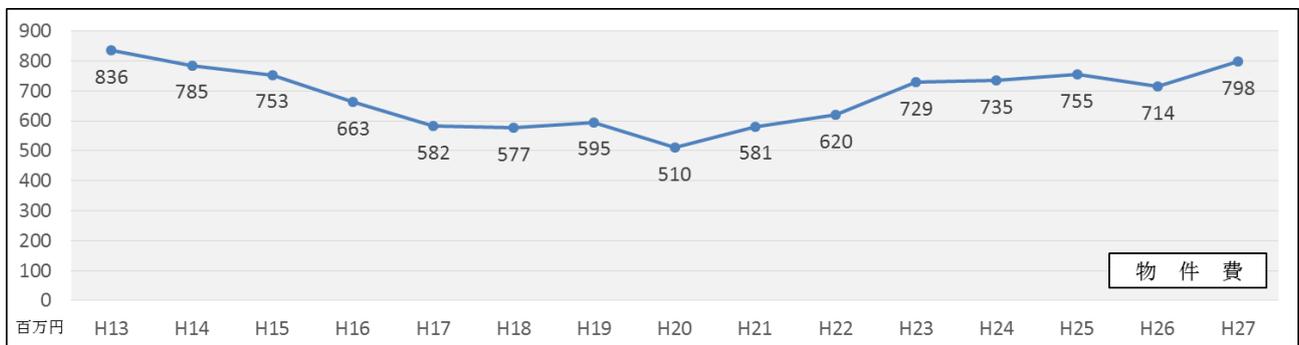
退職手当組合負担金 ▲37,128 (100,779)、職員給 ▲11,454 (614,081)、地方公務員共済組合負担金 ▲4,351(168,906)



○物件費決算額は、798,386千円で前年度と比べ83,795千円(10.50%)増

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

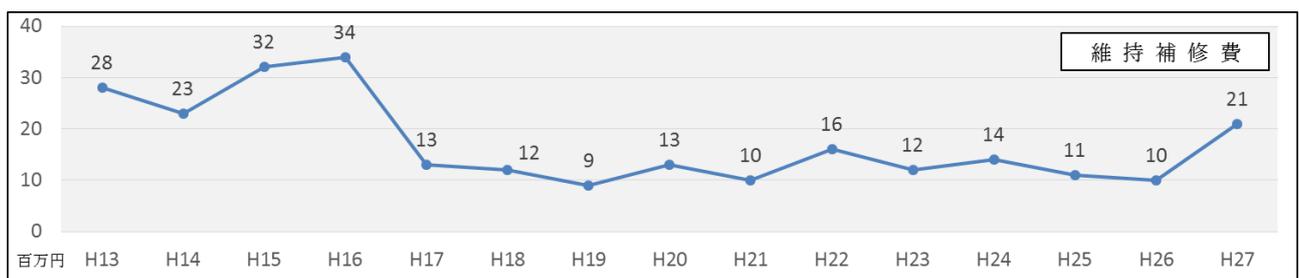
委託料 65,478(451,968)、賃金 3,171(101,977)、役務費 4,877(31,336)、需用費 2,770(106,589)
 旅費 ▲405(7,335)、交際費 ▲116(896)、備品購入費 ▲4,924(11,306)、その他 5,275(86,979)



○維持補修費決算額は、20,585千円で前年度と比べ10,057千円(48.86%)増

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

町道維持補修 283(7,648)、運動公園施設修繕 432(1,398)、町営住宅修繕 4,291(4,302)、
 消防車両等修繕 633(1,142)、河川整備工事 皆増(4,147)

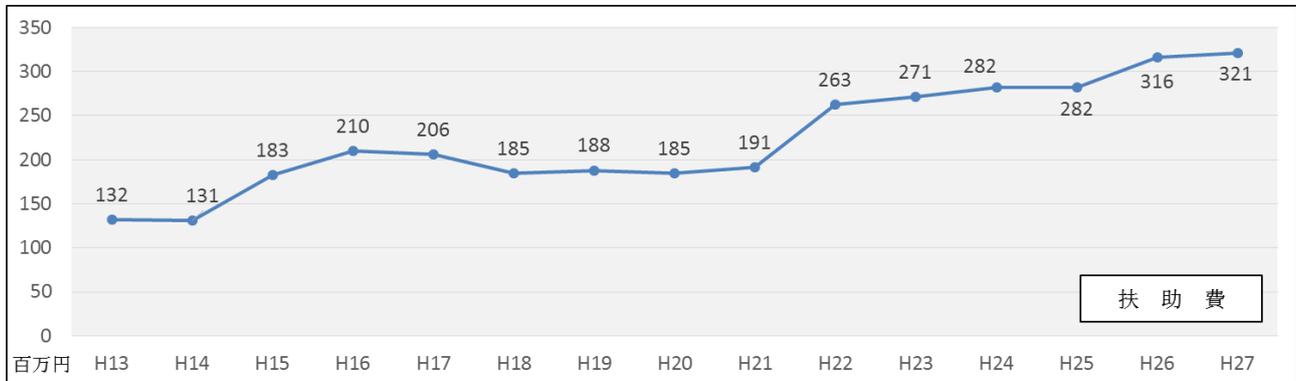


○**扶助費決算額**は、320,733千円で前年度と比べ4,980千円(1.55%)増

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

障害者総合支援 18,111 (182,636)、精神障害者医療給付 2,590 (2,898)、重度心身障害者医療給付 62 (7,940)

臨時福祉給付金 ▲14,820 (10,710)、子育て世帯臨時特例給付金 ▲3,152 (1,428)、子ども医療給付 ▲1,458 (8,486)、児童手当 ▲7,680 (59,385)、養護老人ホーム措置 ▲1,197 (11,833)、職員に係る児童手当 ▲120 (6,010)、障害者医療給付▲136 (12,830)



○**補助費決算額**は、1,612,954千円で前年度と比べ382,286千円(23.70%)増

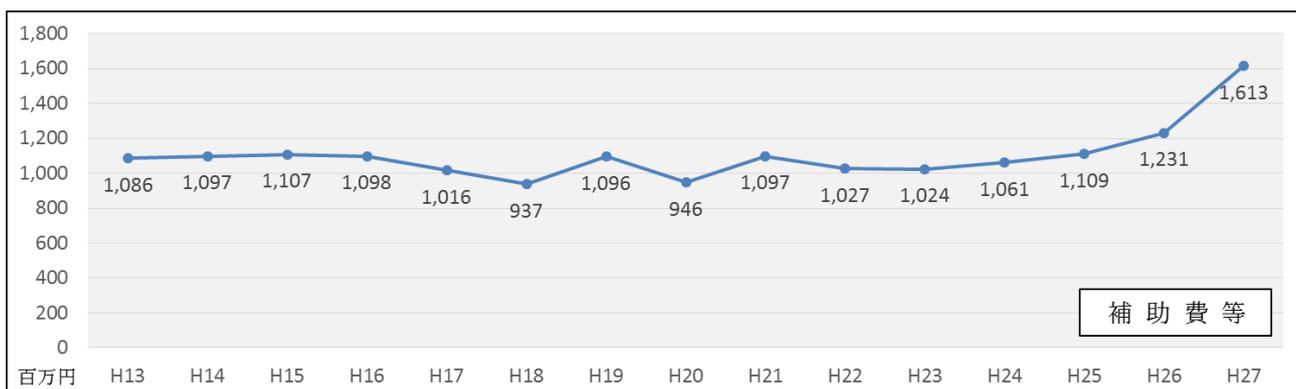
増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

・ **一部事務組合負担金** 300,698 (992,794)

奈良県広域消防組合負担金 4,983 (254,242)、南和広域医療組合負担金 364,554 (523,263)
吉野広域クリーンセンター負担金 ▲53,996 (159,159)、吉野広域民生費負担金 ▲13,168 (36,159)、吉野広域総務費負担金 ▲86 (9,025)、吉野広域斎場負担金 ▲295 (2,637)、吉野広域戸籍負担金 37 (8,309)、後期高齢者医療組合負担金 ▲87 (1,149)

・ **その他** ▲81,588 (620,160)

し尿処理施設整備事業負担金 皆増(12,590)、移住交流促進支援補助金 皆増(10,914)、吉野町宿泊観光推進協議会負担金 皆増(9,521)、吉野病院事業特別会計操出金 34,000 (284,000)、路線バス運行負担金 皆増(8,237)、ふるさと応援交付金 皆増(5,655)、高齢者インフルエンザ予防接種負担金 皆増 (6,674)、中間サーバープラットフォーム負担金 3,112 (3,775)、ふるさと納税報償品 13,193(24,287)、美しい森林づくり基盤整備交付金 11,911(23,092)
吉野ビクターズビューロー補助金 ▲1,355 (18,633)、小水力発電導入促進モデル事業負担金 ▲17,168(243)、吉野大峯世界遺産登録10周年記念協議会負担金 ▲8,928 (0)、シルバー人材センター運営補助金 ▲2,486(3,902)、こまどりケーブルCATV伝送路改修負担金 ▲1,867(0)、プレミアム宿泊券実行委員会負担金 ▲6,550(0)、高齢者インフルエンザ助成金 ▲5,731(0)、消防団員退職報償金 ▲3,893(5,245)

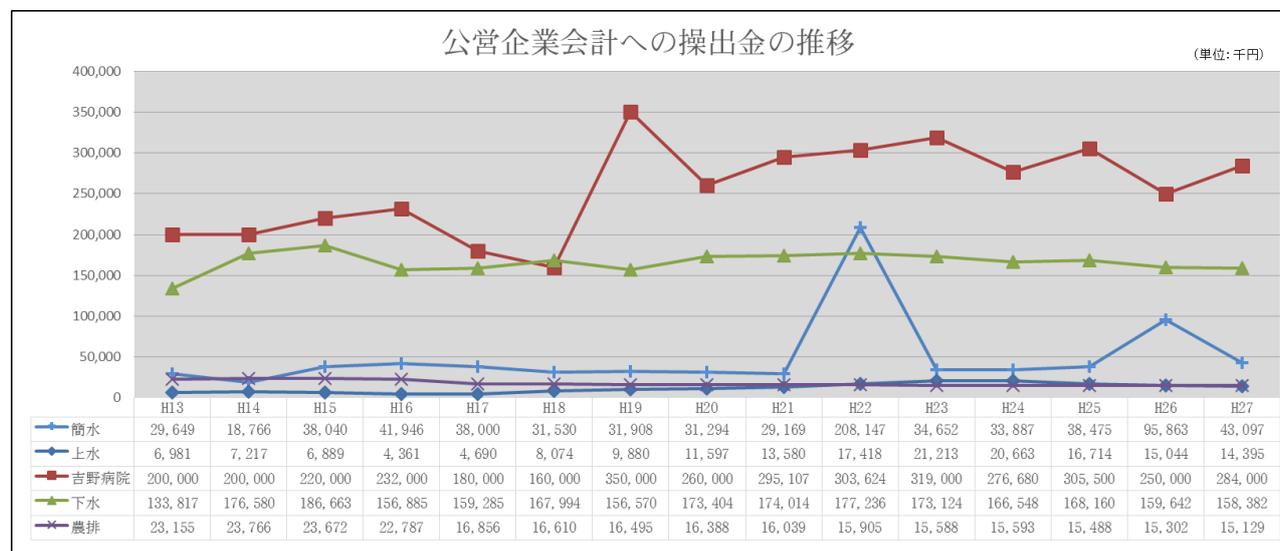
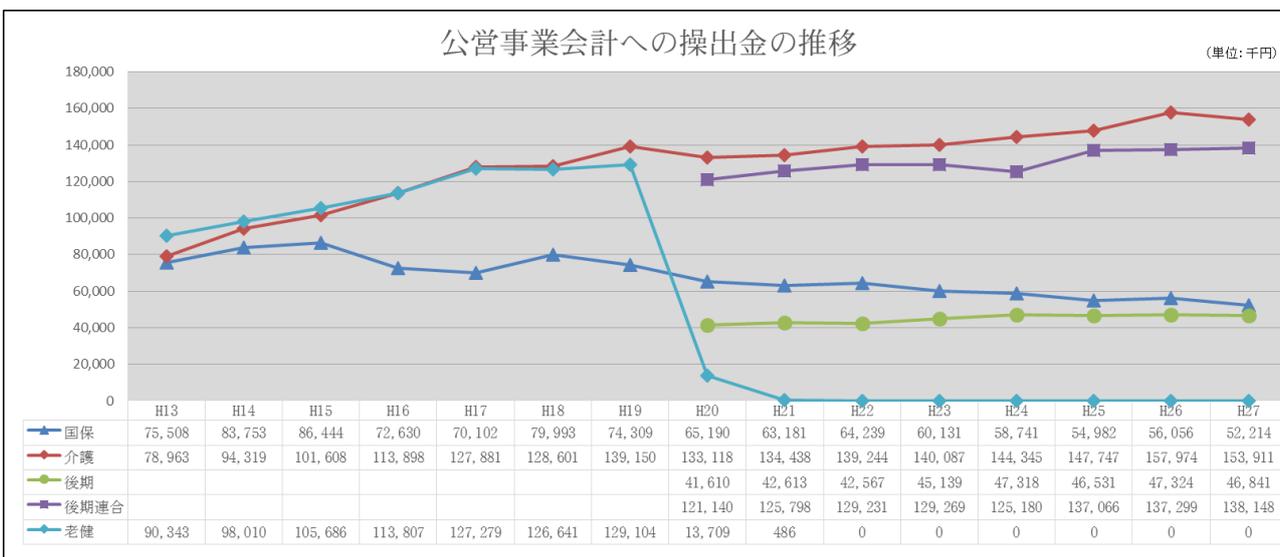
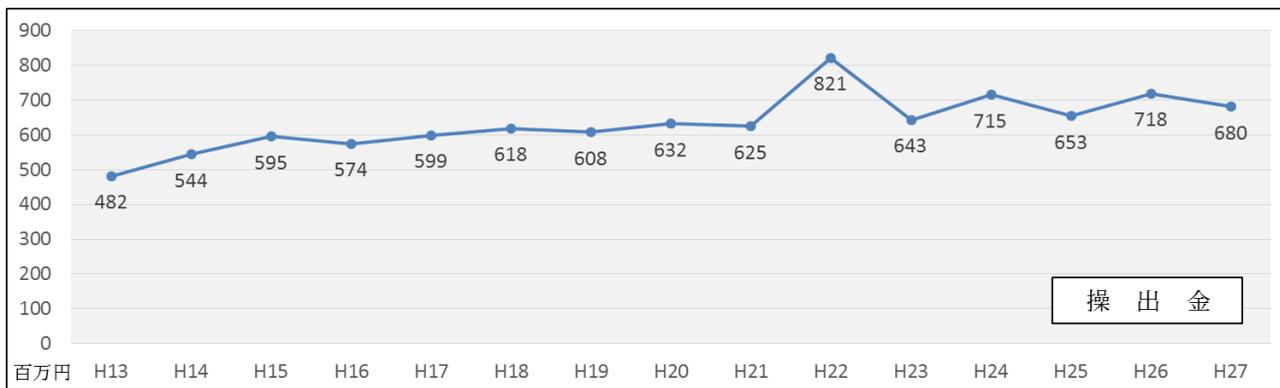


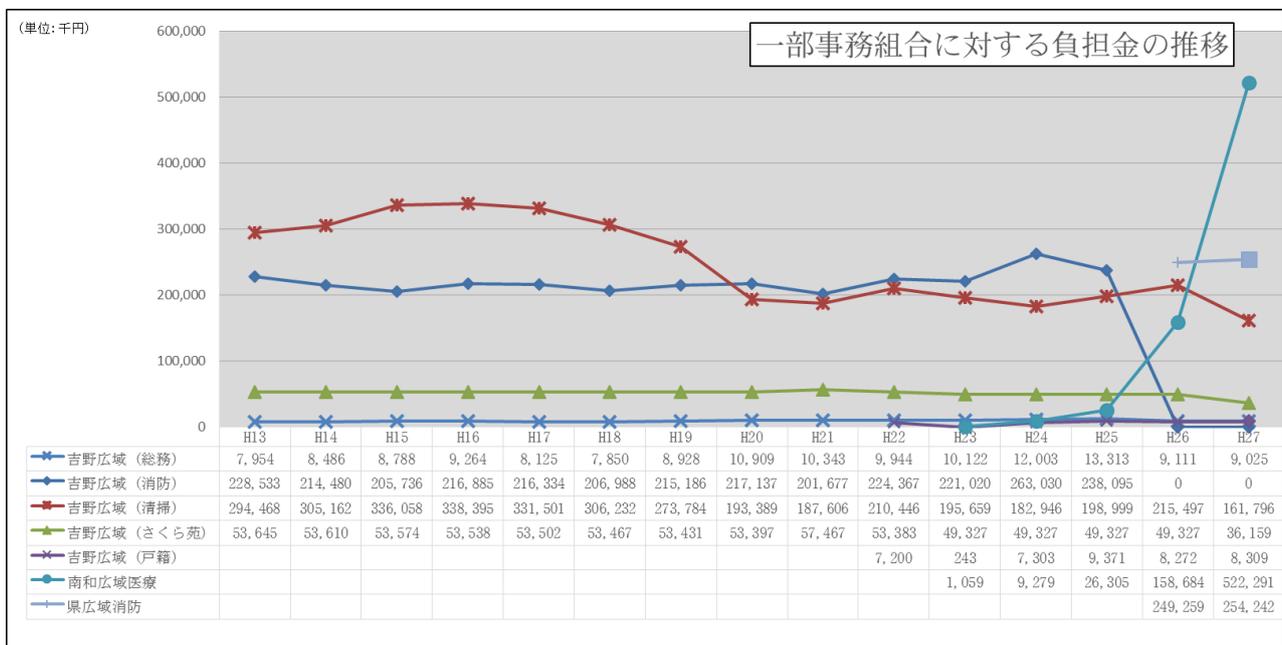
○繰出金決算額は、679,938千円で前年度と比べると▲38,076千円(▲5.60%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

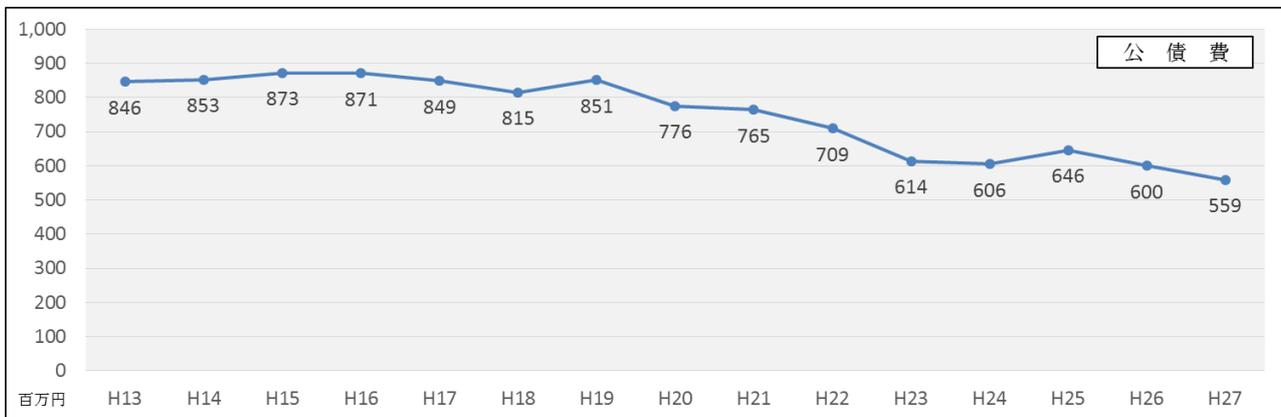
国民健康保険特別会計繰出金 15,907 (71,963)、後期広域連合負担金 849 (138,148)、土地開発基金積立金 4 (53)

簡易水道事業特別会計繰出金 ▲52,766 (43,097)、介護保険事業特別会計繰出金 ▲1,194 (156,780)、後期高齢者医療特別会計繰出金 ▲483 (46,841)、下水道事業特別会計繰出金 ▲1,260 (158,382)、農業集落排水事業特別会計 ▲173 (15,129)





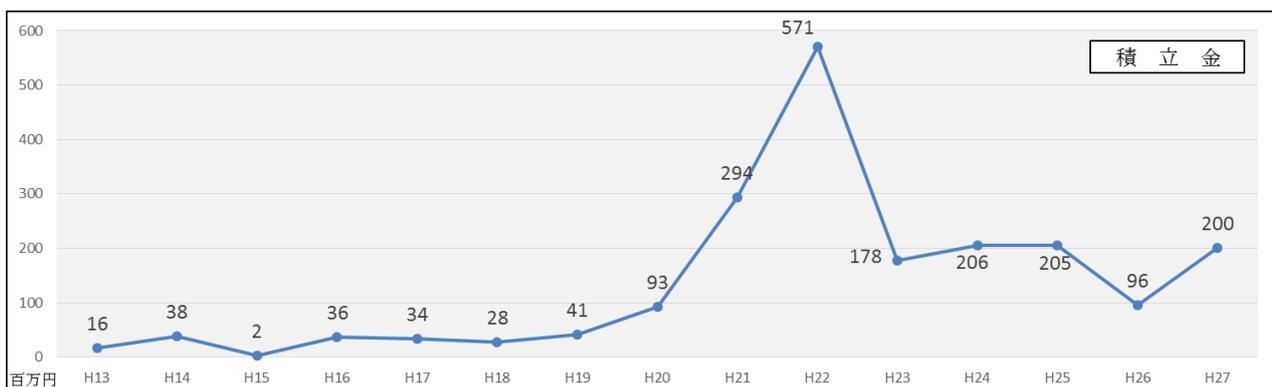
○公債費決算額は、558,885千円で前年度と比べ▲41,309千円(▲7.39%) 増減額 (H27決算額)
元金 ▲35,011 (509,256)、利子 ▲6,298 (49,629)



○積立金決算額は、199,603千円で前年度と比べ103,962(52.08%)増
増減額の大きいもの 増減額 (H27決算額)

財政調整基金積立金 129,773 (137,436)、町営住宅改修基金積立金 9,148(19,153)、世界遺産吉野ふるさとづくり基金積立金 4,818(31,381)

吉野町庁舎整備基金積立金 ▲19,944(74)、減債基金積立金 ▲11,573(613)、吉野桜基金積立金 ▲7,801(6,670)、地域福祉基金積立金 ▲236(297)、地域の元気臨時交付金基金積立金 ▲95(0)、有線テレビ放送基金積立金 ▲80(3,915)、ふるさと整備基金積立金 ▲46 (61)、ふるさと水と土保全基金積立金 ▲2(3)



○普通建設事業費決算額は、399,748千円で前年度と比べ▲220,210千円(▲55.09%)

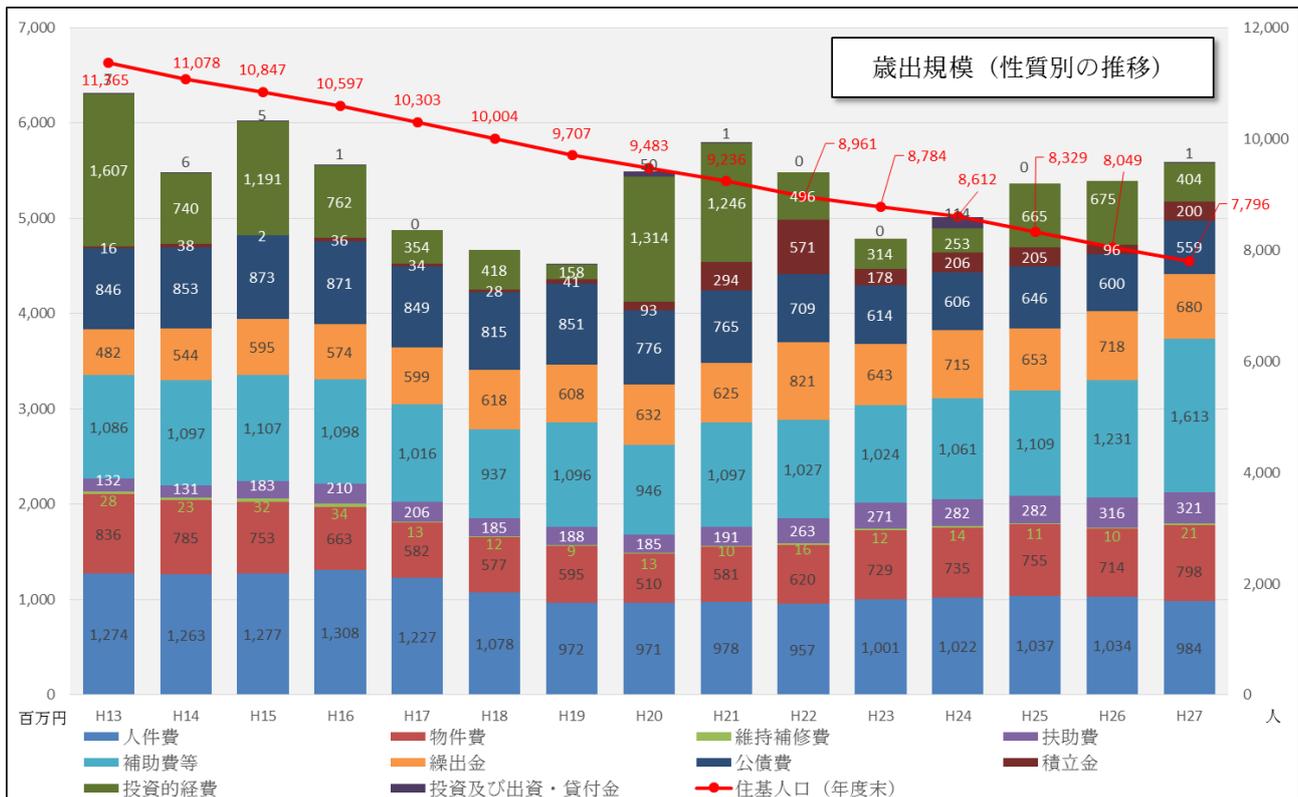
増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

定住促進住宅整備 148,544(185,372)、吉野小学校太陽光発電設備等設置事業 皆増(16,818)、運動公園総合体育館空調等整備 20,571 (52,778)、立野公民館改修事業 皆増(8,283)、交通安全施設整備 4,164 (4,588)

大槌田企業誘致用地購入 ▲130,000(0)、し尿処理施設負担金 ▲237,103(0)、CATV中継車整備 ▲11,085(0)、急傾斜地崩壊防止工事負担金 ▲3,054 (9,525)、津風呂湖コミュニティセンタートイレ改修 ▲6,804(0)、ビジタセンタートイレ改修▲5,224(0)、消防施設整備 ▲2,027 (2,887)、住宅新築助成 ▲1,200 (2,000)、住宅リフォーム助成 ▲1,040 (3,693)、治山事業 ▲5,879(0)、町道維持補修 ▲6,615 (643)、町営住宅改修 ▲74 (4,392)、町道改良 ▲18,898 (55,302)、農業用施設改修 ▲1,340 (1,220)

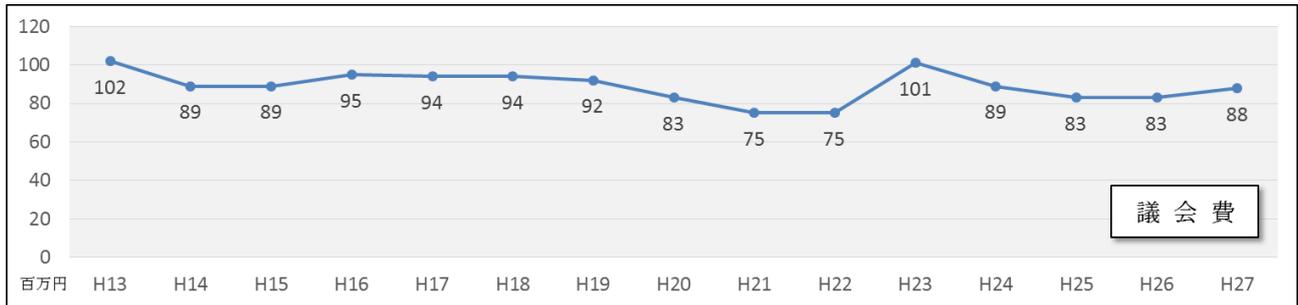
○災害復旧事業費決算額は、4,563千円で前年度と比べ▲50,603千円(▲1108.99%)

現年補助公共土木施設災害復旧 ▲29,576 (34)、単独公共土木施設災害復旧 ▲16,922(3,063)、現年単独農地農林施設災害復旧 ▲4,357(841)



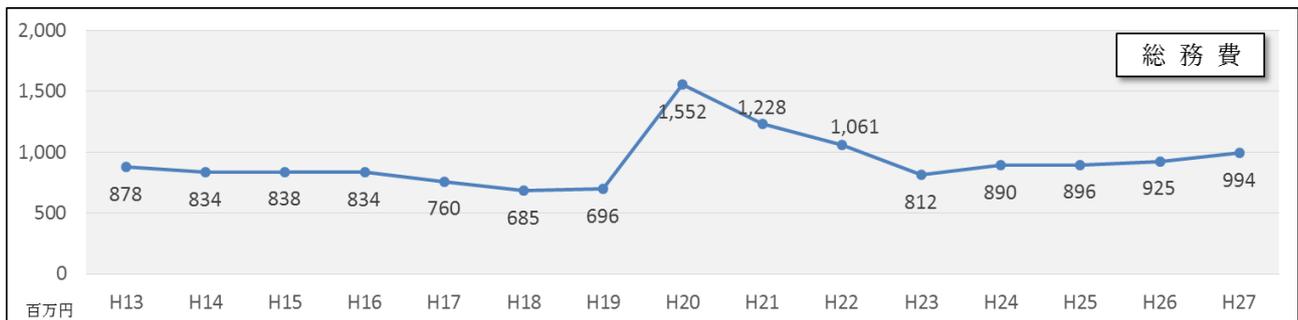
(4) 歳出（目的別）

○**議会費決算額**は、87,776千円で前年度と比べ4,452千円（5.07%）増
 増減額の大きいもの 増減額（H27 決算額）
 議員共済組合 3,741(22,027)



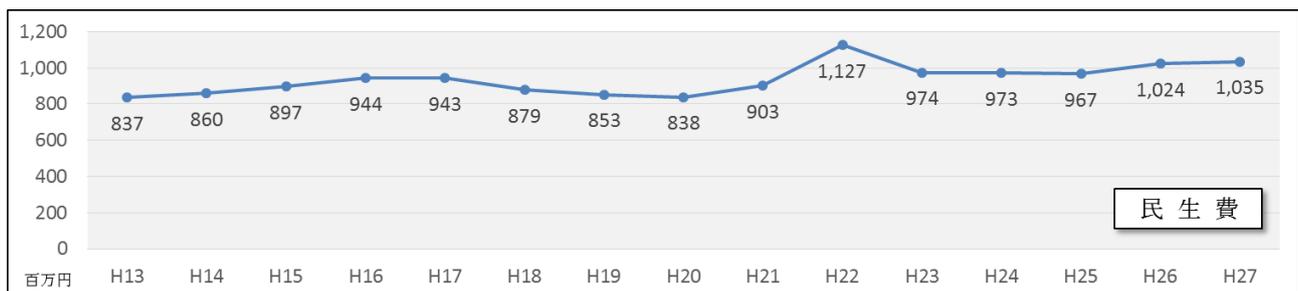
○**総務費決算額**は、994,462千円で前年度と比べ69,394千円（6.98%）増
 増減額の大きいもの 増減額（H27 決算額）

財政調整基金積立金 129,773(137,436)、町アドバイザー業務委託料 皆増(8,250)、移住交流促進
 支援補助金 皆増(10,690)、空家実態調査委託料 皆増(9,288)、ふるさと応援交付金 皆増(5,655)、
 公用車等購入費 皆増(3,719)、総合戦略策定支援業務委託料 皆増(9,828)
 大槌田企業誘致用地購入 ▲130,00(0)、CATV中継車整備 ▲11,085(0)、境界確定委託料
 ▲7,446(0)吉野町庁舎整備基金積立金 ▲19,944(74)、減債基金積立金 ▲11,573(613)



○**民生費決算額**は、1,035,245千円で、前年度と比べ11,239千円（1.09%）増
 増減額の大きいもの 増減額（H27 決算額）

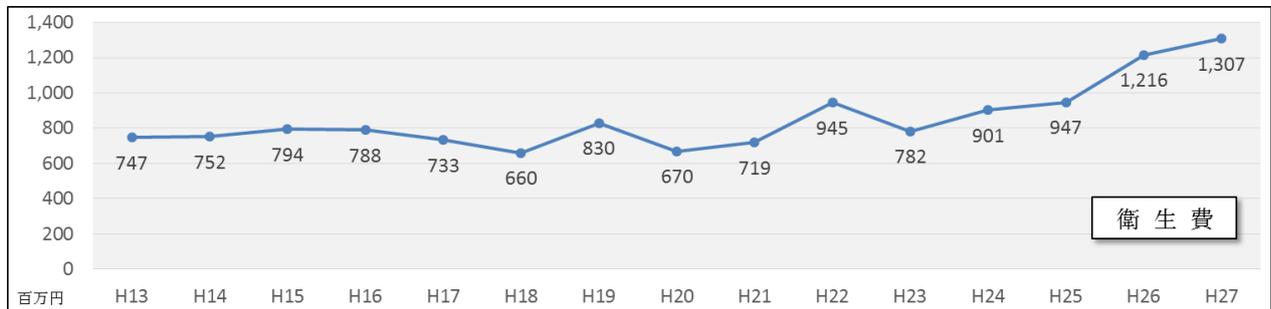
障害者総合支援事業 25,936 (197,776)、精神障害者医療給付費 2,590(2,898)、こども園管理総務
 事業 30,698(30,720)
 シルバー人材センター運営補助金 ▲2,486 (3,902)、児童手当 ▲7,680 (59,385)、さくら苑公債
 費負担金▲13,168(36,159)、臨時福祉給付金事業▲14,820(10,710)、子ども医療費 ▲1,458(8,486)、
 養護老人ホーム措置費 ▲1,197(11,833)、子ども子育て支援計画策定委託料 ▲1,512(0)



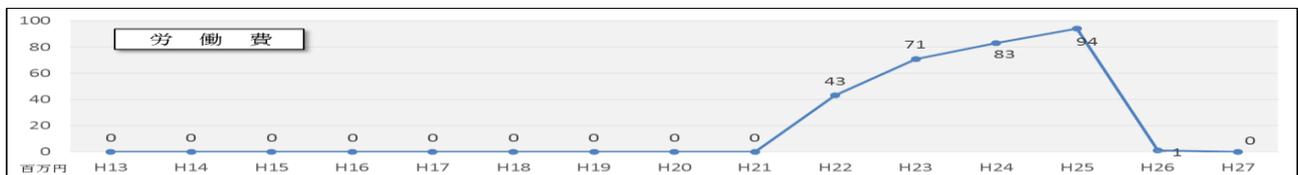
○衛生費決算額は、1,307,248千円で前年度と比べ91,578千円（7.01%）増
増減額の大きいもの 増減額（H27決算額）

南和広域医療組合負担金 364,554（523,263）

吉野広域クリーンセンター負担金 ▲53,996（159,159）、簡易水道事業特別会計操出金 ▲52,766（43,097）、小水力発電導入促進モデル事業負担金 ▲17,168（243）、吉野病院事業特別会計操出金 34,000（284,000）、し尿処理施設負担金 ▲224,513（12,590）、防犯灯LED導入調査 ▲7,981（0）



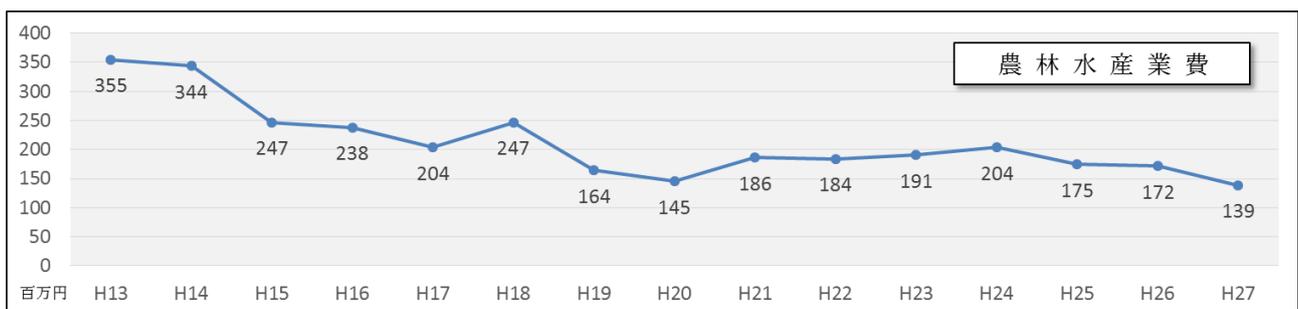
○労働費決算額は、0円で前年度と比べ▲830千円（▲100%）
買い物支援事業委託 ▲830（0）



○農林水産業費決算額は、139,211千円で前年度と比べ▲33,126千円（▲23.80%）
増減額の大きいもの 増減額（H27決算額）

美しい森林づくり基盤整備事業 15,496(26,716)、県産材生産促進事業 770（2,835）

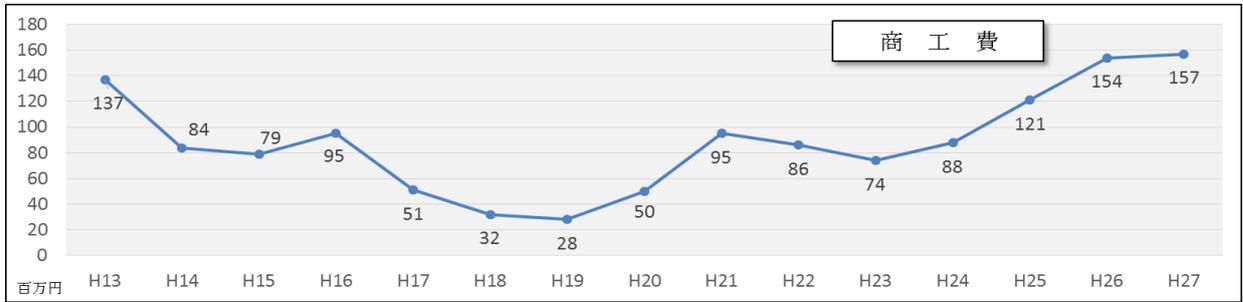
農家台帳システム整備 ▲4,277（0）、鳥獣害防止総合対策事業 ▲3,209（3,030）、施業放棄林整備事業、▲4,477(18,556)、過疎集落等自立再生対策事業補助金 ▲6,000（0）



○商工費決算額は、156,656千円で前年度と比べ2,936千円（1.87%）増
増減額の大きいもの 増減額（H27決算額）

ふるさと納税報償品 13,193(24,827)、プレミアム商品券発行委託料 皆増(9,352)、地域消費喚起・生活支援事業国庫返還金 皆増(2,649)

観光施設管理事業 ▲12,495（6,016）、世界遺産登録10周年記念事業 ▲14,003（0）、吉野ビクターズビューロー補助金 ▲1,355（18,633）、住宅リフォーム助成事業補助金 ▲1,040(3,693)、住宅新築補助金 ▲1,200(2,000)

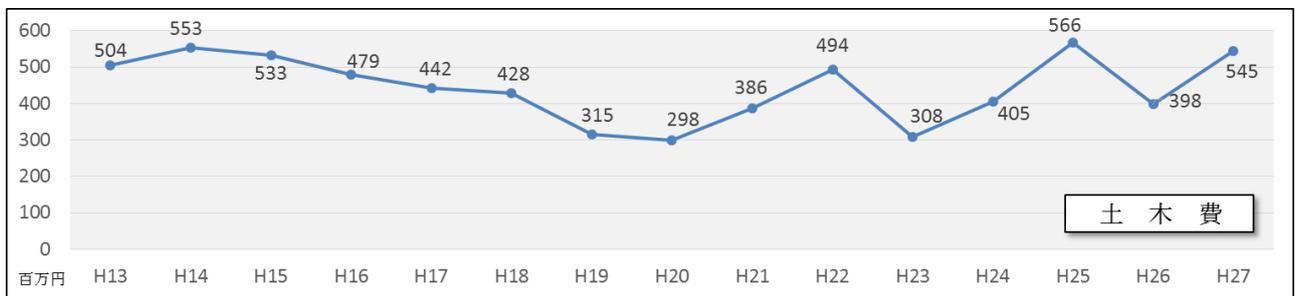


○**土木費決算額**は、545,392千円で前年度と比べ147,699千円(27.08%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

定住促進住宅新築事業 142,400 (189,292)、町営住宅管理事業 2,025 (17,530)、町道維持補修 715 (18,444)、交通安全施設整備事業 7,712 (8,761)

急傾斜地崩壊防止工事負担金 ▲3,054 (9,525)、町道新設改良 ▲14,543 (59,167)、下水道事業特別会計操出金 ▲1,260 (158,382)

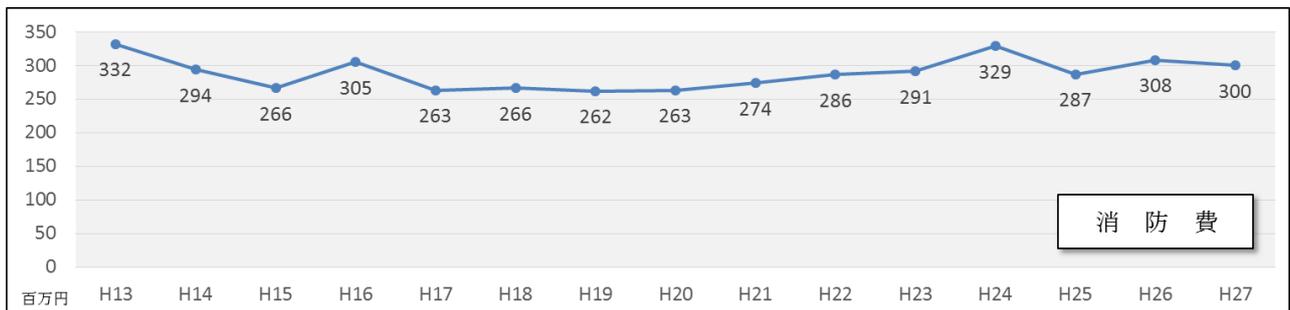


○**消防費決算額**は、300,304千円で前年度と比べ▲7,488千円(▲2.49%)

増減額の大きいもの 増減額 (H27 決算額)

奈良県広域消防組合負担金 4,983 (254,242)

消防施設整備事業 ▲2,027 (2,887)、消防団運営事業 ▲1,342 (26,391)、災害対策事業 ▲7,056 (3,666)



○教育費決算額は、451,635千円で前年度と比べ▲5,549千円（▲1.23%）

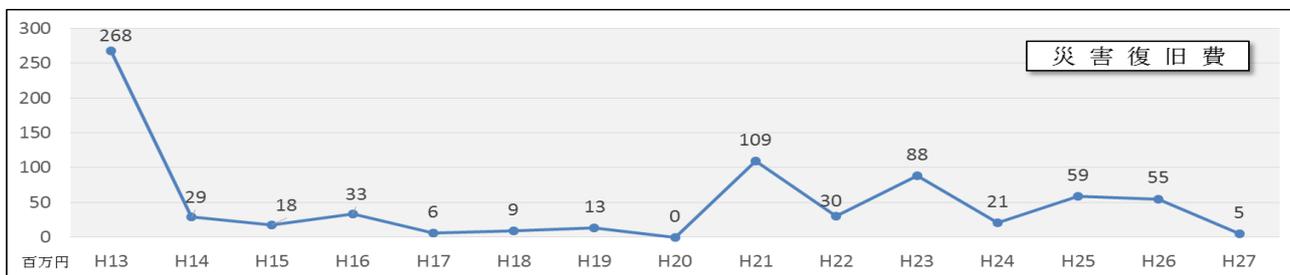
増減額の大きいもの 増減額（H27決算額）

運動公園総合体育館空調等整備 20,571（52,778）、吉野小学校太陽光発電設備等設置事業 皆増（16,818）、文化財紹介映像多言語化事業 皆増（2,929）

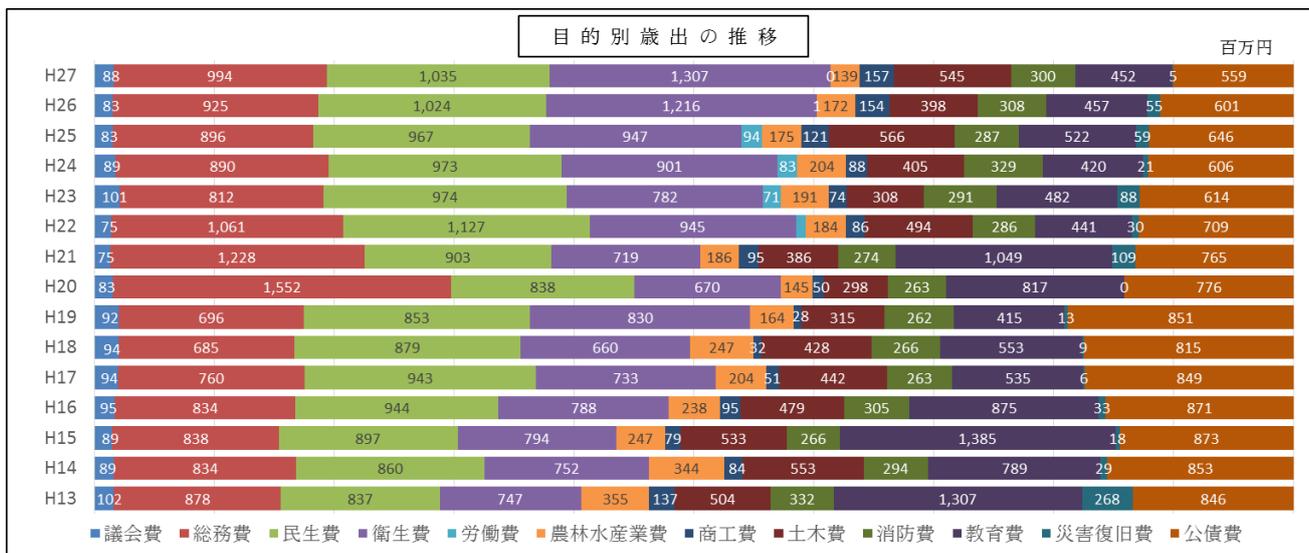
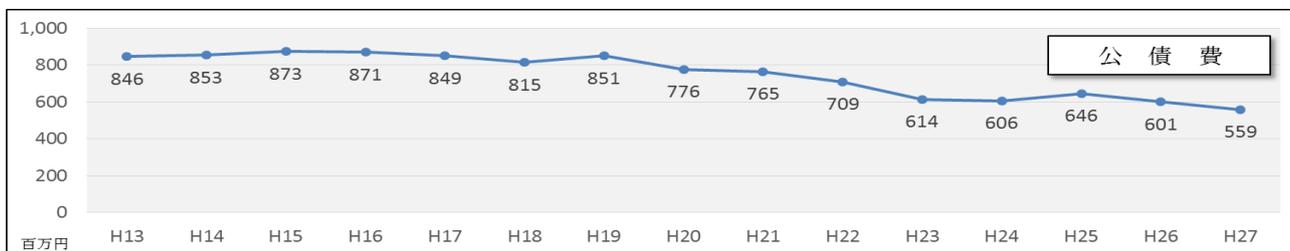
職員共済組合負担金 ▲6,069（23,145）、退職手当組合負担金 ▲14,751（13,421）



○災害復旧費決算額については、歳出（性質別）災害復旧費と同内容



○公債費決算額は、558,885千円で前年度と比べ▲42,737千円（▲7.65%）



(5) 財政構造の弾力性

経常収支比率は、前年度より 5.2 ポイント下降し 93.0%となりました。平成 23 年度以降 4 年連続でこの指標は悪化し続けていましたが、平成 27 年度は 5 年ぶりに回復に転じました。しかし、町財政は類似団体の平均値(87.6% 平成 26 年度値)に比べ柔軟性を失っていることを意味しており、町財政の硬直化が懸念され早急な対応が必要です。

昨年度に比べ、この指標が改善した要因としては、普通交付税の増加(前年度比 112,004 千円)や、地方消費税交付金の増加(前年度比 59,433 千円)などです。

少子高齢化、人口減少が進行している当町においては、町税や普通交付税などの経常的な一般財源収入の増加は見込めないため、財政収支比率の改善に向けて、如何にして経常的な支出を切り詰めていくかが課題となっています。

○経常的な一般財源収入及び臨時財政対策債の合計額 前年度比 157,985 千円の 3,445,865 千円

主な増減

- ・経常的な一般財源収入 157,985 千円増の 3,261,865 千円
普通交付税 112,004 (2,262,724)、地方消費税交付金 59,433 千円(156,012)、自動車取得税交付金 5,186 (11,519)
配当割交付金 ▲2,262(7,567)、町税 ▲21,244 (731,299)
- ・臨時財政対策債 0 (184,000)

○経常的な歳出 ▲11,122 千円減の 3,750,415 千円

主な増減

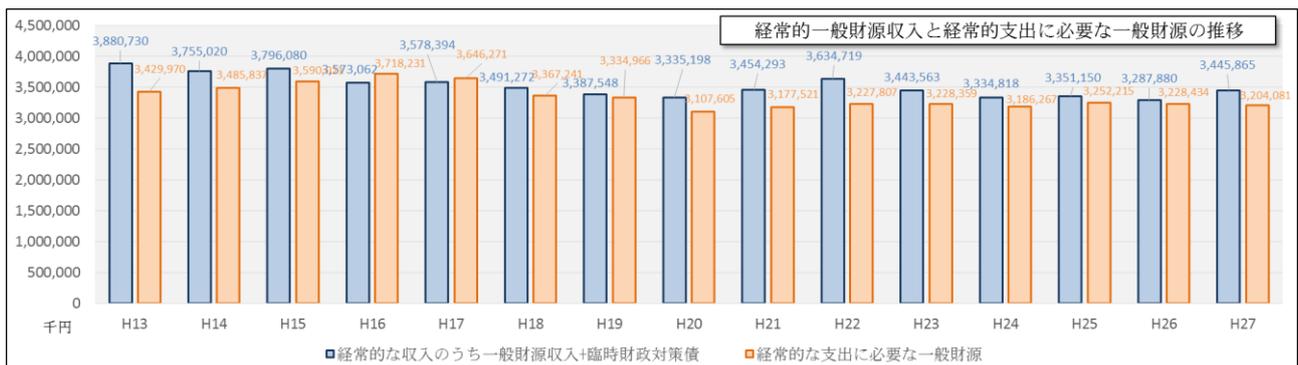
奈良県広域消防組合負担金(経常のみ) 3,062 (246,032)、障害者総合支援(経常のみ) 18,457 (187,482)、運動公園施設指定管理料 1,200 (29,100)

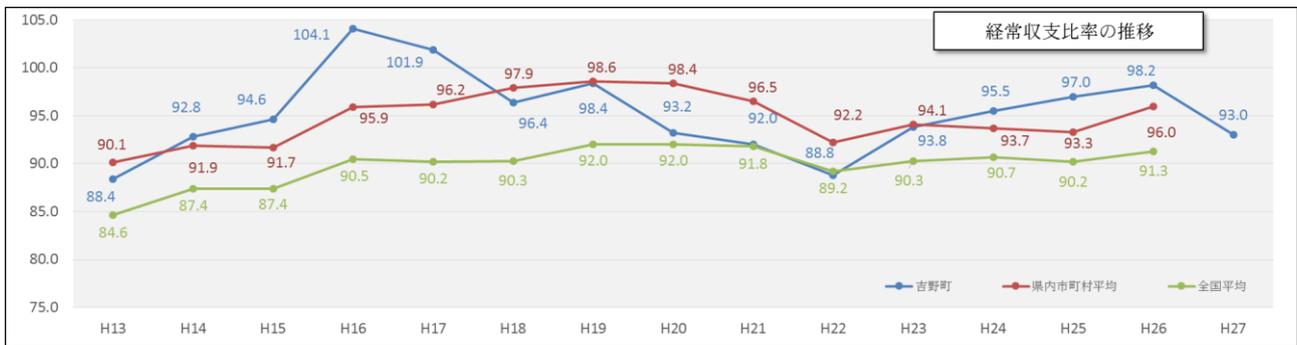
シルバー人材センター運営費補助金 ▲2,486 (3,902)、消防団員退職報償金 ▲3,893 (5,245)、一般職給料 ▲4,301 (395,755)、さくら苑公債費負担金 ▲13,168(36,159)、

○経常的な歳出に充当した特定財源 13,231 千円増の 546,334 千円

主な増減

吉野広域行政組合派遣事務雑入 12,044 (32,794)、こども園運営費負担金 皆増(12,109)、児童手当国庫負担金 ▲4,301 (40,980)





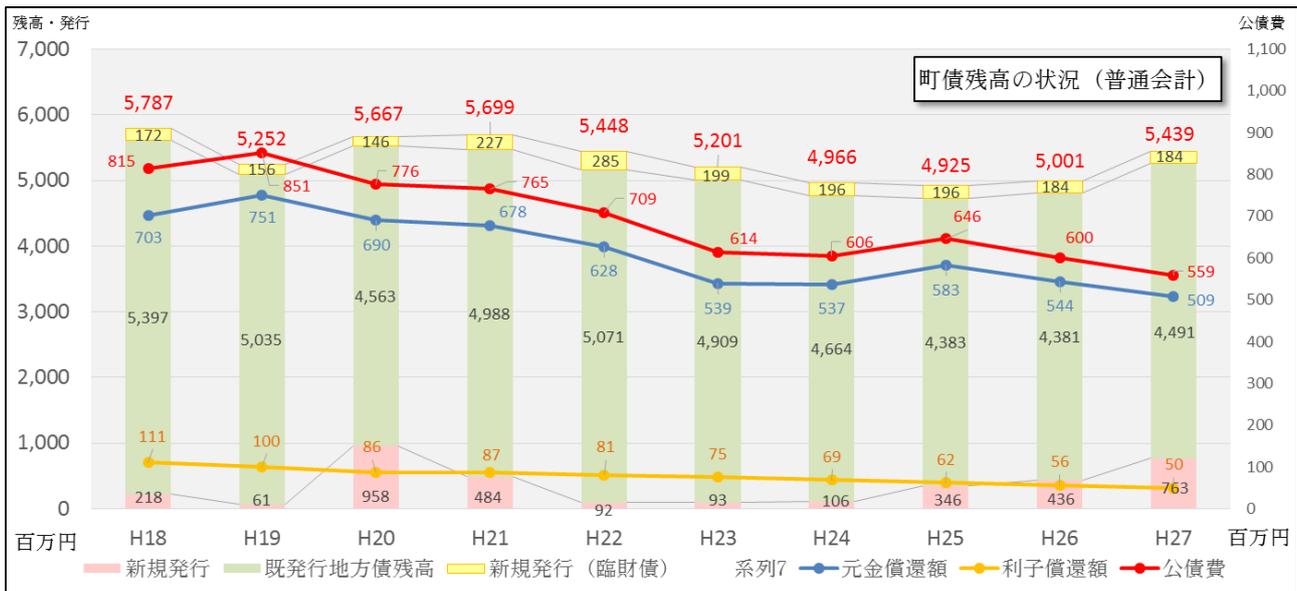
(6) 将来の財政負担

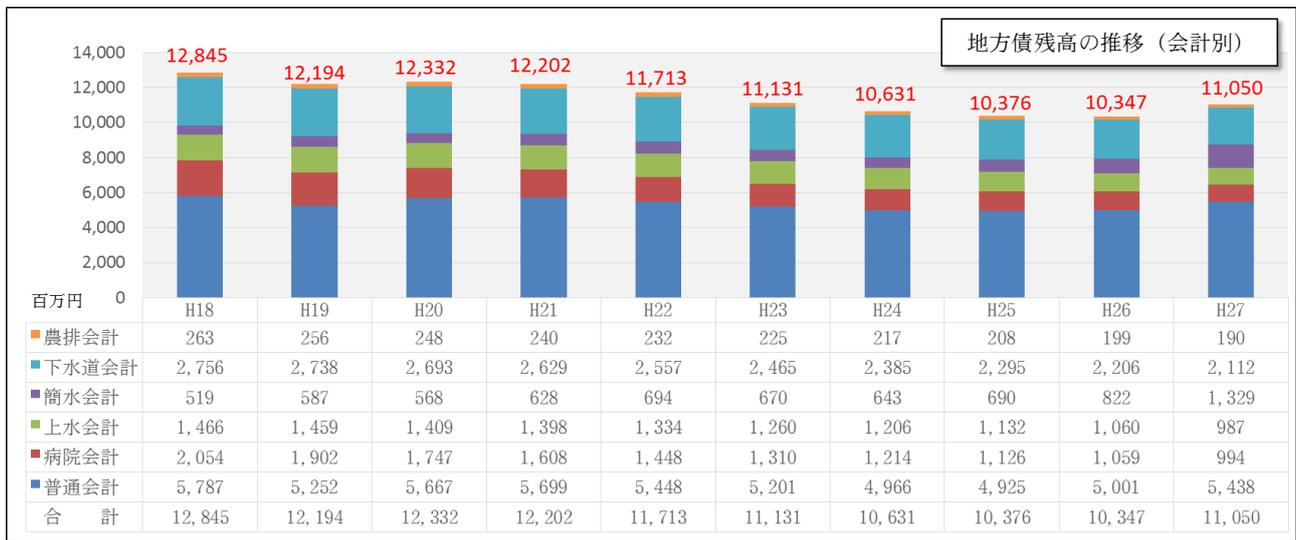
地方債現在高

平成 27 年度末における一般会計の地方債現在高は、前年度末に比べ 437, 744 千円増の 5, 438, 176 千円となっています。

南和広域医療組合の新病院建設(借入額 512, 900 千円)や、定住促進住宅整備事業(借入額 138, 800 千円) などに取り組んだ事業の財源として多額の新規の借入を行ったことにより、平成 27 年度の新規借入額が 947, 000 千円となりました。前年度の新規借入額に比べ 326, 500 千円増加し、平成 27 年度の新規借入額が既借入地方債の元金償還額 509, 256 千円を上回ったためです。

引き続き過度な町債発行により将来への過重な負担をもたらすことのないよう財政運営基本方針に基づきプライマリーバランスを考慮した借入をおこなってまいります。



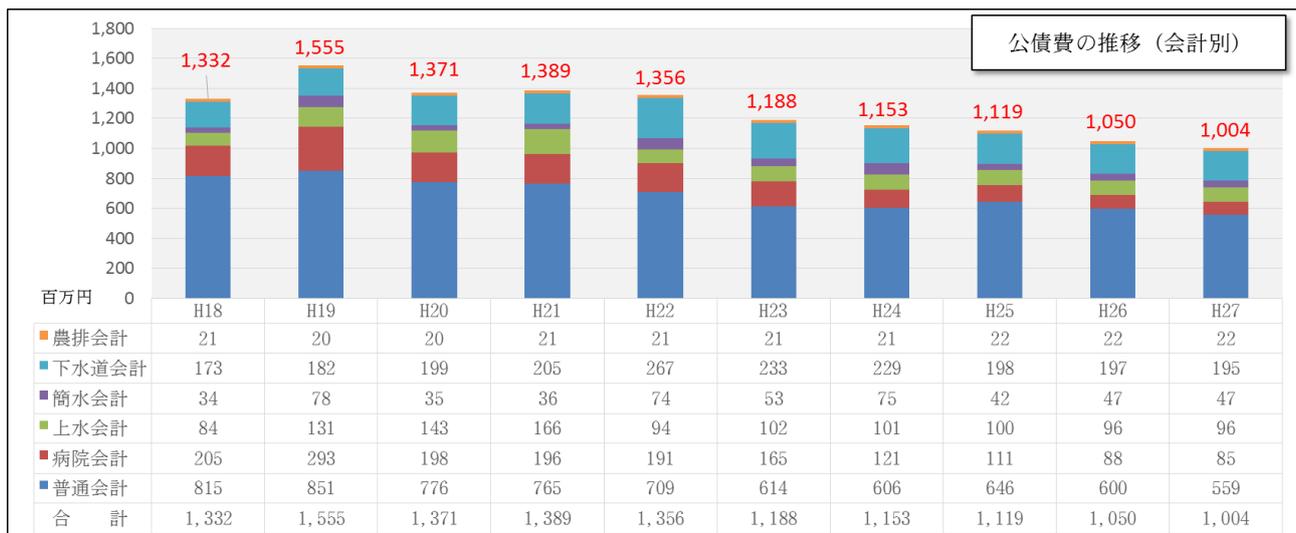


特別会計を含む町債残高については、一般会計及び簡易水道事業特別会計の地方債残高が増加したことにより、平成 27 年度末の全会計の地方債残高合計額については、前年度比 703 百万円増の 11,050 百万円となっています。

各特別会計において、平成 27 年度は以下の事業の財源として地方債を発行しました。

- ・農排会計…平準化債 7,200 千円
- ・下水道会計…下水道事整備 8,000 千円、平準化債 49,600 千円、
- ・簡易会計…吉野山簡易水道整備事業 271,300 千円
- ・水道会計…0 千円
- ・病院会計…0 千円

各会計の公債費（地方債の返済額）



基金積立金の現在高

平成 27 年度末の一般会計の積立金現在高は、前年度末に比べ 956,047 千円増加し 1,510,714 千円となっています。

積立金現在高の内訳

(単位：千円)

	H27 末現在高	H26 末現在高	増 減
財政調整基金	837,465	700,029	137,436
減債基金	227,997	265,349	▲37,352
その他特目基金	436,252	449,732	▲13,480
合 計	1,510,714	1,415,110	956,047

その他特定目的基金の内訳

- ・地 域 福 祉 基 金・・・前年度末残高から▲61,889 千円の 179,329 千円
- ・中山間ふるさと水と土保全基金・・・前年度末残高から 3 千円増の 10,552 千円
- ・ふるさと整備基金・・・前年度末残高から▲3,730 千円の 37,493 千円
- ・有線放送基金・・・前年度末残高から 3,910 千円増の 18,231 千円
- ・世界遺産・吉野ふるさとづくり基金・・・前年度末残高から 30,587 千円増の 58,789 千円
- ・吉野桜基金・・・前年度末残高から▲1,594 千円の 29,802 千円
- ・庁舎整備基金・・・前年度末残高から 74 千円増の 70,092 千円
- ・町営住宅改修基金・・・前年度末残高から 19,153 千円増の 31,963 千円

